



# 碧南ロータリークラブ週報

第2922回例会 令和元年8月21日(水)

- 会長 伊藤 正幸
- 幹事 黒田 泰弘
- 会場監督(SAA) 永坂 誠司

2019-2020 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内  
TEL<0566>41-1100  
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>  
E-mail: [info@hekinan-rc.jp](mailto:info@hekinan-rc.jp)
- 例会場 碧南商工会議所ホール  
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90  
FAX<0566>48-1100



- 会報委員 鈴木きよみ・林 俊行・平松則行・石川鋼勇

## ● 斉 唱

ロータリーソング「我等の生業」

## ● 本日のお弁当

小伴天

## ● 本日のお客様

(株)御園座 代表取締役会長 小笠原 剛様

## ● 本日の卓上花

リンドウ、バラ、ドラセナ

## 会 長 挨拶

皆さん、こんにちは。ご挨拶を申し上げます。

夏休みを1週間いただきまして、明けての例会でございますけれども、いかがお過ごしでしたでしょうか。台風10号の影響で、休みの後半はなかなか思うように行動ができなかったと聞いておりますけれども、個人的には碧南市の保健センターの健康課がやっております「おたっしや大学」というのがございまして、そちらの講師で昨日喋ることがございましたので、その資料を作っている内にあっという間に休みが終わってしまいました。

夏の甲子園も佳境に入って参りまして、明日が決勝ということであります。北陸勢の悲願の優勝を狙う星稜とリベンジを誓う履正社でございます。奥川投手を擁する星稜が一步リードしているかなと思っております。

さて、前回の例会の翌日の木曜日なんですけれども、東急ホテルでマーク・ダニエル・マローニーRI会長の歓迎晩餐会が開催されまして、出席させていただきました。日本には2004



伊藤正幸会長

年の大阪国際大会の委員会のアドバイザーとして何度か来日されているということで、7回目の来日ということでございました。そして、名古屋は3回目ということで、9月からRIによって会長スケジュールが組まれまして、7月と8月が比較的自由に行動できるということで、ご自身が望んで名古屋にお越しになったということでございます。face to faceで握手させていただいて、記念撮影もさせていただくという大変貴重な機会をいただきまして、誠に感謝を申し上げる次第でございます。

令和になって初めての全国戦没者追悼式が先週の8月15日に日本武道館にて開催されました。第1回目の戦没者追悼式は1952年に開催されたということでございます。サンフランシスコ講和条約がその年の4月28日に承認されまして、日本が完全な独立と主権を回復したということで、5月2日に開催されました。そして、第2回目が7年後の1959年3月28日、第3回目が1963年8月15日、第4回目が1964年8月15日、それから毎年8月15日に開催されております。「ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。」として、4つの項目を推奨しておりまして、4番目の項目に「奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。」とございます。平和を推進するには何が重要かということをごここからも読み取れるものがあるのではないかとこのように思う次第でございます。8月15日に日本は負けたということを宣言した訳でございますけれども、その後、蹂躪される経験を我が国はしていること。そして、そのことは世界の常識ではあり得ることであるということには心しておくべきであるのではないのでしょうか。

話し合いでは解決できないことが起こるといことは卑近な例えですと、あおり運転の犯人や京都アニメーションの犯人ではないかと思えます。そういったところで、今年度のテーマの「ロータリーは世界をつなぐ」に解決の糸口があるのではないかとこのように私は考えている次第でございます。

本日の卓話の講師の先生は、木村会長年度の4月21日に「こけら落とし四月大歌舞伎」を我が碧南クラブの家族会としてお邪魔させていただきました御園座の小笠原剛代表取締役会長でございます。本日は「新生 御園座劇場ご紹介」ということで、2013年に閉館後、満を持して昨年リニューアルオープンをされまして、新生御園座として地域活性化の起爆剤になるようにと会長はおっしゃっておられたというふうに存じております。微力ですがお力になれますよう、応援させていただきたいと存じます。会員の皆様にも是非ともよろしくお願ひ申し上げます。

会員各位におかれましては、熱中症等にお気を付けいただきまして、ご自愛を賜りますことをお願ひ申し上げまして、会長挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

## 幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ 第2回の理事会報告は、幹事報告書の通りでございます。
- ・ 例会変更のお知らせは、今週はございません。
- ・ 元気ッス！へきなん市民会議より「第21回元気ッス！へきなん開催に係る協賛について（お礼）」が届いております。



黒田泰弘幹事

## 委 員 会 報 告

### <出席奨励ニコボックス委員会>

総会員数 65 名（内出席免除者 15 名の内出席者 13 名）出席者 54 名	
出席対象者 54/63 名	出 席 率 85.71%
欠席者 11 名（病欠者 0 名）	

### <ニコボックス>

- 伊藤 正幸君 マーク・マローニー R I 会長に親しくごあいさついただきました。
- 杉浦 保子君 昨日、京都南座で超歌舞伎を観て来ました。伝統を踏まえた歌舞伎に最新のテクノロジーを駆使した映像とのコラボレーションのステージです。中村獅童と初音ミクとの共演の4本桜は圧巻でした。会場の観客は皆ペンライトを持ち、スタンディングオベーションでステージと一体となり盛り上げ、私もその1人で心が震え、日頃のストレスもふっ飛び、帰途に着きました。この感激をぜひ、新生御園座さんでも味わいたく思います。小笠原様どうぞ私の願いを叶えて、超歌舞伎を御園座でお願いします！！
- 加藤 良邦君 令和元年、猛暑と台風と云う大変な盆をなんとか終える事が出来ました。8月18日、藤井達吉翁「鶏頭忌」、長田豊治会員に大変お世話になりました。感謝！
- 長田 豊治君 毘沙門天妙福寺さんでの藤井達吉翁追弔会鶏頭忌が酷暑の中、皆様のご協力で盛会裡に開催出来ました。感謝、感謝です。
- 奥田 雪雄君 伊藤会長様、孫のピアノ発表会にきて下さりまして、ありがとうございます。
- 山中 寛紀君 過日、大正館さんに大変お世話になり、有難うございました。
- 鈴木きよみ君 8月18日、藤井達吉翁鶏頭忌法要にお参りさせて頂き、ありがとうございます。長田豊治様にお世話になりました。
- 杉浦 邦彦君 先週は木村徳雄さんに大変お世話になりました。ありがとうございます。9月ゴルフ部会、多くの参加をお待ちしております。宜しくお願いします。
- 河原 康浩君 本日の卓話講師、小笠原剛さんをご紹介させていただきます。宜しくお願い致します。

### 「新生 御園座劇場ご紹介」

御園座 代表取締役会長 小笠原 剛様



小笠原 剛様

小笠原でございます。今日は碧南 RC 様にお招きいただきまして、本当にありがとうございます。大変光栄でございます。よろしくお願ひします。

昨年 4 月 1 日新生御園座は新劇場を無事開場し、1 年の公演を終えることができました。平成 25 年 3 月に旧御園座閉館以来 5 年に渡り、皆様には大変なご支援を頂きました。本当にありがとうございました。

今年は新生御園座 2 年目の年となります。御園座は明治 29 年創業、今年で 123 年になります。創業以来、一貫して当地域における文化芸能の旗頭として劇場運営を続けて参りました。

明治 39 年に英国の外交官が日本に来られた時の印象を妻に当てた手紙を本にしたものがあるのですが(ミットフォードの日本日記)、その時に名古屋に立ち寄り、名古屋城と劇場(御園座)は素晴らしいものだったと書かれています。ついでに申し上げると、観劇をされていた名古屋の方々の芸に対するレベルの高さについても触れられています。

その後、名古屋大空襲による焼失など幾多の改築・復興・再建を繰り返し、本日まで当地域における代表的な劇場として親しまれて来ました。その御園座が新たな装いで生まれ変わりました。

設計は、歌舞伎座や新国立競技場を手がけた建築家・隈研吾先生。旧御園座に使われていた「なまこ壁」を全面に出し、「御園座レッド」と呼ばれる朱色は劇場の中から溢れ出し周囲の歩道まで来ています。新生御園座は、オーケストラピットも備え、歌舞伎の他ミュージカルやオペラなど多様な公演ができるようになりました。以前よりも 1 階の座席と舞台が近くなり、2 階席は舞台を包むように設計され客席と舞台が一体感が醸成されています。客席数は 1,302 席と少なくなりましたが、その分座席や前との間隔が広くなりました。飲食も劇場内で可能となりました。女性用のトイレも数を増やし、バリアフリー化も進めました。

名古屋で唯一の常打ち劇場になってしまいましたので、御園座がずっとやってきたもの、名鉄ホールさん、中日劇場さんのお客様に長い間楽しんで頂いてきたもの、そして御園座、名古屋でしか見られないものを提供していきたいと思ひます。

また、御園座が持っている、全国でも珍しい「演劇図書館」を今回は 2 階の劇場入口前にもって来ました。展示工夫やイベントを通じて、観劇をしない方でも昔の台本やプログラムなど楽しんで頂けるものと思ひます。芝居好きを育てていくのも地方劇場の重要な使命だと思っております。

ネットやゲームなどバーチャルな時代ですが、そういう時代だからこそ、一期一会のお芝居の世界、ライブの魅力は老若男女を問わず永遠に続いていくし、今また見直されているのではないのでしょうか。

劇場ビル1階には、「御園小町」という歌舞伎座さんの木挽町広場のようなお土産を買ったり、食事ができる場所ができました。伏見エリアは月間30万人弱の方々が往来します。隈先生が、近隣の金融機関の御園支店も設計をされ、伏見の街全体が和を基調とした街に変貌を遂げています。伏見の街全体を文化の発信基地にするためにいかに人の流れを作り、皆さんに楽しんで行って頂くか、御園座はその起爆剤になっていきたいと思えます。

～人集い、街とつながる、オンリーワン創造劇場～ 御園座

皆様、是非、ご期待下さい。

皆様のため、地域文化発展のため、御園座は頑張っ参りますので引き続きのご支援よろしくお願ひ申し上げます。今日はどうもありがとうございました。

## 次回例会案内

令和元年9月4日（水）

クラブフォーラム「青少年活動の助成金贈呈及び活動報告」

碧南市スポーツ少年団、碧南市スカウト育成連絡協議会